

令和7年度第1回府中市地域公共交通活性化協議会 議事録

1 開催日時

令和7年6月5日（木） 午後2時00分～午後3時25分

2 開催場所

府中市役所4階 第一委員会室

3 出席者

(委員)

平野 勝与	久我 孝頤	桐島 一義	山崎 武志	山口 晃弘
宇田 雅英	高山 俊宏	宮口 泰彦	川元 勉（代）	松岡 康士
葛 真	高田 健司（代）	高森 真司	大崎 聰	木曾 孝彦
渡邊 一成				

(事務局)

福田 吉晴	杉原 裕二	河内 典明	小池 由範
-------	-------	-------	-------

4 欠席委員

5 議事

第1号議案	令和6年度活動報告
第2号議案	令和6年度決算報告
第3号議案	令和7年度活動計画（案）
第4号議案	令和7年度予算（案）
第5号議案	地域内フィーダー系統確保維持計画（令和8～10年度）（案）
第6号議案	自家用有償旅客運送（協和元気タクシー）のエリア拡大について（案）

6 報告事項

府中市における市内路線バスの運行状況について

7 配布書類

資料1	府中市地域公共交通活性化協議会委員名簿／配席図
資料2	令和7年度第1回府中市地域公共交通活性化協議会－議案
資料3	令和7年度第1回府中市地域公共交通活性化協議会－資料
資料4	地域内フィーダー系統確保維持計画（案）
資料5	自家用有償旅客運送（協和元気タクシー）のエリア拡大について（案）
資料6	府中市における市内路線バスの運行状況について

8 傍聴者

8人

9 議事の内容

○開会

○委員紹介

○議事

【会長】

お暑い中、ご参集いただきまして、ありがとうございます。

6月3日に石破総理の肝いりである地方創生2.0基本構想案が有識者会議で議論されました。

その中でも移動や交通の話は重要な位置にあると認識しているところでございます。

引き続き、地方の公共交通を取り巻く状況はかなり厳しいところですが、こうした政策がきっかけとなり、一歩一歩、より良い方向に進んでいければいいと思っているところでございます。

さて、冒頭、事務局の方から話がありましたように、本日は年度始めの協議会になります。

お手元の開催次第にもありますが、内容的には昨年度の活動報告と決算報告、今年度の活動計画と予算、地域内フィーダー系統確保維持計画に加えて、自家用有償のエリア拡大の話という6つの議題について、今日は審議を進めることになっております。

よろしくお願ひします。

それでは、まず初めに、議事の第1号議案 令和6年度の活動報告並びに第2号議案 令和6年度の決算報告は関連する議題でありますので、一括して事務局から説明いただき、その後、ご意見ご説明を伺いたいと思います。

それでは事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】

○「第1号議案 令和6年度活動報告」及び「第2号議案 令和6年度決算報告」の説明。

【会長】

ありがとうございました。

ただいま、議案の第1号と第2号の説明をいただきましたので、これらについて、ご質問があつたらお受けしたいと思います。

では、私の方から2点お尋ねします。

まず1点目が、福塩線利用地域活性化イベント補助に取り組んでいただいているが、この利用者数が前年比540人増とほぼ倍増していますが、この要因が分かれば、教えていただければと思います。

【事務局】

沿線の利用促進のために“おしゃべりなふくえんせん”という絵本を作成しております。

昨年度はこれに関連した缶バッヂを作成しまして、イベント補助を利用され、福塩線に乗車された

方に缶バッヂをプレゼントする企画を 1 月から実施しております、その効果で利用者が増えたというふうに考えております。

【会長】

ありがとうございました。

もう 1 つが指標を設定してモニタリングをするということですが、目標値と比較して現在の数値を見る限り、良い値になっていると思いました。

例えば、評価指標①の年間利用者数だと令和 10 年の目標が 107 万ですが、それに対して 113 万、指標②の自転車と歩行者数は、休日は達成していませんが、平日は目標値を達成していますし、市の財政負担額についても目標値を大きく下回る金額であり、また、収支率もかなり目標値を上回っています。

そこで、この要因や改善している点についての考察があれば、聞かせていただければと思います。

【事務局】

年間利用者数の増加については、福塩線の利用者数も増加しておりますが、路線バスの利用者数が大きく増加しているということ要因としてあるというふうに数字としては見ております。

令和 6 年度の数字は改善しているところですが、この状況が令和 7 年度以降も継続するかは注視していく必要があると考えているところです。

【委員】

増えた要因としては、令和 4 年の基準値がコロナ禍であったこともあります、令和 6 年は移動の制限がない環境もあり増えていることもあります、もう一方で、利用促進の活動を続けておりまして、わかりやすいダイヤ等を行ったことによるものもあります。

また、如水館方向が福山から出て府中を通っていますが、この路線については少子化の中ではありますが、非常に利用が増えております。

市内の定期につきましても学生が利用しやすいという部分を考えまして、一部の区間をとって柔軟に定期が使えよう正在していることも少し押し上げてる要因であると感じております。

【委員】

公共交通は鉄道やバスも目的があって初めて、その存在価値が認められるものと思っていますので、こうした目的を作ることは事業者としてはありがたい取り組みだと思っています。

さらには、将来公共交通を使うであろう幼稚園の人に絵本の読み聞かせをして公共交通を身近に感じていただくことは、地道ですが、将来効果が出てくると期待しているところです。

利用も伸びているということで、2024 年度のご利用状況を簡単に報告させていただきます。

府中市内の福塩線のご利用は 2023 年度に比べて、昨年並みか微増してるという状況でございます。

府中駅で申しますと、2023 年度の 1 日の平均乗車が 849 人でしたが、2024 年度については 860 人と 11 人増えているという状況でございます。

1 日 11 人なので 1 年間で乗車人員は約 4,000 人、乗降で考えると 1 年間で 8,000 人の移動が増えたということになりますので、この数字は人口減少やモータリゼーションといった環境においては、とても良い数字と思っているところでございます。

バスの利用者も増えてるということで更に喜ばしいことで、どちらかが奪い合っている時代ではないので、お互いが限られたりソースをうまく使って、連携して、公共交通を使っていただくという取り組みが、今後もしっかり取り組めればいいと期待しているところでございます。

【会長】

他に無いようでしたら、お手数ですが挙手による採決を行いたいと思います。

第1号議案 令和6年度活動報告と、第2号議案 令和6年度の決算報告について、一括して採決を行いたいと思います。

ご承認いただける方は挙手をお願いいたします。

【委員】

(挙手多数)

【会長】

賛成多数により可決されました。

ありがとうございました。

それでは次に、第3号議案 令和7年度活動計画（案）、第4号議案 令和7年度予算（案）について、こちらも関連している議案ですので、一括して事務局から説明をいただき、その後、ご意見とご質問を伺いたいと思います。

それではまず、事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】

○「第3号議案 令和7年度活動計画（案）」及び「第4号議案 令和7年度予算（案）」の説明。

【会長】

ありがとうございました。

ただいまの事務局からの説明に対しまして、ご意見、ご質問があればお受けしたいと思います。

【委員】

第3号議案に広島空港へのアクセス向上については、ワーキンググループにおいて検討するとされておりますが、こちらの説明をもう少し詳しく説明していただければと思います。

【事務局】

ワーキンググループは、広島県が中心になって構成されているものになりますて、府中市も参画させていただいているものになります。

こちらの方で利用促進のあり方等を検討しているといったものになります。

【会長】

こうした取り組みについても、協議会の場で、どんな議論がなされているのかを共有いただければと思います。

ちなみに、このワーキンググループのメンバーには、交通事業者も入られておられますか。

【委員】

このワーキンググループにつきまして私どもも参加させていただいますが、例えば府中からのアクセス、福山からのアクセスといったところも踏まえて、どのように接続をしていくのか、広報していくか等をいろいろ議論しているところです。

【会長】

ありがとうございました。

他にございますでしょうか。

【委員】

拠点となる鉄道駅とバス停における利用環境の改善のところで、駅前空間の改良はパークアンドライド駐車場の確保等を検討するという項目ありますが、具体的な予定や検討についてお聞きします。

【事務局】

今年度、福塩線対策協議会の中で検討しているものになりますが、交通結節点と福塩線等々へのアクセスの改善ということで、例えば駅近隣の大型ショッピングセンターといった施設と連携して、パークアンドライドが取り組めないかを福塩線対策協議会の中で検討しているところでございます。

【会長】

はい、ありがとうございました。

私の方から、質問とお願いがあります。

まずお願いからですが、広域幹線と地域間幹線の維持確保改善ということで、上下から府中の間の共通定期の検討の話もありましたが、まず、それぞれのダイヤを1つに纏めてみる等の、できるところから改善すれば良いのではないかと思っております。

私、府中市の総合戦略の会議にも参加しておりますが、上下の方が府中へ移動するケースはある一方、府中の方が上下へ移動するケースは少ないといった状況もあるようですので、バス等を利用すれば移動しやすいことがわかってもらえるような資料ができればと思います。

それから質問ですが、福塩線 111 周年でイベントが行われることは、すごく良いことだと思ったのですが、この主催の鉄フェス 2025 実行委員会がどのような団体なのかをご紹介いただければと思います。

【事務局】

この実行委員会は民間の方が中心になって形成された実行委員会になります。

このイベントは7月にオープンする市民プール“スピングルウェルネスセンター”のオープンを記念したイベントとして企画されたものです。

この鉄道イベントの他にも府中天満屋一帯のエリアでキャンプをテーマにしたイベントやプールの関係で元オリンピック選手をお呼びしてのイベントを実施されます。

【会長】

ありがとうございました。

こういった機運醸成の取り組みは、とても良い取り組みだと思います。

他にございますでしょうか。

【委員】

デマンド型乗合タクシーの運行改善と利用促進で 6 年度の実証運行の際に簡易予約フォームを導入されたということでしたが、今後どのように活用されるかをお聞きしたいのと、利用の選択肢が増えて新規利用者の開拓に効果があったというご推察をいただいているところですが、ご利用者からどのような反応があったかを聞かせていただけたらと思います。

【事務局】

まず、簡易予約フォームの導入についてですが、利用実績が伸びていないというのが正直なところです。

やはり実際にデマンド型乗合タクシーの“おたっしゃ号”をご利用される方は高齢の方が多いということで、利用方法の簡易なやり方があるということを周知していく必要があるというふうに考えているところです。

また、利用者からは運行日数が増えたということについては好意的な声もいただいているところで、引き続き周知を図っていく必要があると考えております。

【委員】

中国バスの府中上下線と鉄道の連携は、発信の仕方をもっと工夫できたらいいと思っています。

市がバスの運賃を JR に揃えるような形で補助をしていることや、ダイヤが被らないようにする等の取り組みが知られていないので、発信をしていただければと思います。

この芸備線福塩線完全攻略ガイドは、福塩線対策協議会と芸備線対策協議会でお店等と交渉をされた本ということで、素晴らしい取り組みだと思っております。

こうした取り組みを発信していただければ、公共交通に乗っていただくきっかけになるのではないかと思いました。

【会長】

ありがとうございました。

他に質問等がないようですので、挙手による採決を行いたいと思います。

第 3 号議案 令和 7 年度の活動計画（案）、そして第 4 号議案 令和 7 年度予算（案）につきまして、一括して採決を行いたいと思います。

ご承認いただける方は挙手をお願いいたします。

【委員】

(挙手多数)

【会長】

ありがとうございます。

賛成多数により可決されました。

それでは第3号議案、第4号議案の（案）という文字を消していただければと思います。

続きまして第5号議案 地域内フィーダー系統確保維持計画（令和8～10年度）（案）です。

まずは事務局から説明を、お願いいいたします。

【事務局】

○「第5号議案 地域内フィーダー系統確保維持計画（案）」の説明。

【会長】

ありがとうございました。

こちらの計画では、かなり高い目標設定がされていますが、この目標に向けて、どのような取組を行って、達成していくかを説明していただければと思います。

【事務局】

市内の保育所と中国バスのご協力によって、季節に応じた飾りつけを継続して実施してまいります。

七夕の飾り付けや、クリスマスの飾り付けをして地域の子供たちに親しんでいただいて、その保護者の方に乗車券をお配りして乗っていただくことでバスを身近に感じていただいて乗っていただこうという取り組みになります。

【会長】

ありがとうございました。

ちなみに、土生栗柄線で取り組まれていたバスの乗継割引は継続されていますか。

【事務局】

乗継割引は継続して実施しております。

それから今年の4月からICOCAがバスで、利用できるようになっております。

そういう利便性の向上によって、多くの方に使っていただきたいというふうに考えております。

【委員】

今後、いろいろな施策も必要かと思っています。

例えば、運行ルートについても協議をしながら、ルートを見直して、この目標値により近づくような数値になればと思っております。

加えて、今後ICOCAを使った施策と利用促進や乗り方教室も含めた活動を行って、数値を上げていきたいと思っております。

【会長】

ありがとうございました。

他にご質問ご意見は無いようですので、採決を行いたいと思います。

第5号議案 地域内フィーダー系統確保維持計画（案）につきまして、ご承認いただける方は举手をお願いいたします。

【委員】

(举手多数)

【会長】

賛成多数により可決されました。

それでは第5号議案につきましても（案）を消していただければと思います。

続きまして、第6号議案 自家用有償旅客運送（協和元気タクシー）のエリア拡大について（案）を、事務局の方から資料説明をお願いいたします。

【事務局】

○「第6号議案 自家用有償旅客運送（協和元気タクシー）のエリア拡大について（案）」の説明。

【会長】

ありがとうございます。

利用者数の推移は概ね右肩上がりの傾向ですが、エリアを拡大されて、負担は大丈夫でしょうか。

【委員】

運転手の確保もできておりますので、大丈夫だと思っています。

【会長】

ありがとうございます。

他にご質問ご意見が無いようであれば、採決を行いたいと思います。

第6号議案 自家用有償旅客運送（協和元気タクシー）のエリア拡大（案）について、ご承認いただける方は举手をお願いいたします。

【委員】

(举手多数)

【会長】

賛成多数により可決されました。

それでは、第6号議案も（案）という文字を消していただければと思います。

以上で本日の協議事項はすべて終了となりました。

いろいろご意見をいただきまして、ありがとうございました。

【事務局】

続きまして開催次第4、報告事項を事務局よりご報告させていただきます。

【事務局】

○報告事項「府中市における市内路線バスの運行状況について」の説明。

【事務局】

報告は以上でございます。

以上をもちまして令和7年度第1回府中市地域公共交通活性化協議会を閉会いたします。

○閉会

以上